

オプション検査のご案内

受診される「健診コース」のほかに下記の検査も同時に実施できます。

【 お申し込み方法 】

「オプション検査」を追加ご希望の際は、事前のお申し込みが必要となります。

下記「略称」欄の表記名を受診者ごとにご記入いただきお申し込みください。

受診者ごとのオプション追加は、名簿「氏名連絡表」ご提出の際に、備考等へご記入ください。

「便による検査」は、専用の検査容器を使用するため、お申し込み後に容器をお送り致します。

検査名 (税抜表示)	略称	説明
NT-proBNP検査 3,000円	BNP	心不全「心筋梗塞、心筋症、心臓弁膜症など心機能」のリスク検査 ☞ 心臓に負担がかかると分泌される NT-proBNP という物質の量を測定することで心不全のリスクを調べます。心臓病の発見に有効です。
LOX-index (ロックスインデックス) 検査 12,000円	LOX	心疾患・脳血管疾患のリスクを調べる検査 ☞ 脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを予測できます。(高血圧、脂質異常症、糖尿病の既往歴がある方、40歳以上の働き盛りの方 など)
CYFRA (シフラ) 検査 3,000円	CYF	肺がんを高感度で検出する腫瘍マーカー ☞ 主に肺がんが高くなります。ほかの慢性の肺の病気や肝炎、肝硬変などでも高くなる場合がありますが、肺がんの特異性が高く、特に扁平上皮がん(肺がんの種類)で高値を示します。
ABC検診 4,400円	ABC	胃がんのリスク検査 ☞ ピロリ菌の有無と炎症マーカーであるペプシノゲン検査を組み合わせることで胃の健康度を分類し胃がんのリスクを調べます。
C型肝炎ウイルス検査 (HCV抗体) 2,500円	HCV	C型肝炎ウイルスの検査 ☞ C型肝炎は、血液や体液を介して感染します。慢性化し易く自然治癒は極めて少ない肝臓の病気です。肝硬変を経て肝がんになることもあります。
B型肝炎ウイルス検査 (HBs抗原・抗体) 1,600円 (抗原のみ 800円・抗体のみ 800円)	HBS	B型肝炎ウイルスの検査 ☞ C型肝炎と同じく血液や体液を介して感染します。検査によりHBs抗原および抗体を検査します。
腫瘍マーカー検査セット CEA+AFP+CA19-9 7,500円	マ3	CEA(胃・大腸がん・肺がんに有用)+AFP(肝がん有用)+CA19-9(膵臓・胆管がん有用) ☞ 定期的に受けることによって、個人特有の正常値が定まり、値が上昇したときは、“がん”発見の有力な情報源となります。
腫瘍マーカー検査 (女性のみ) CA125 2,300円	125	卵巣がん、子宮がんの特異な反応を示す腫瘍マーカー ☞ 卵巣がんの早期診断は比較的困難であり、それゆえ定期的で正確な情報が必要です。この検査は、卵巣がんのマーカーとして有用です。
腫瘍マーカー検査 (女性のみ) CA15-3 2,000円	153	乳がんの腫瘍マーカー ☞ 乳がんでは一般的な腫瘍マーカーです。この検査は、がんの再発の目安とされ、乳がんのスクリーニング検査に用いられています。
腫瘍マーカー (男性のみ) PSA (前立腺特異抗原) 検査 2,000円	PSA	前立腺がんの腫瘍マーカー ☞ 前立腺がんのマーカーとして広く使用されています。
アミノインデックス検査 (AICS) ※この検査は事前のお申し込みが必要です。 27,000円	AIC	がんリスクのスクリーニング検査 ☞ 血液中のアミノ酸濃度を測定し、がんであるリスクを評価する新しい検査です。 【男性5種類】 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん (検査別 対象年齢あり) 【女性6種類】 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん (検査別 対象年齢あり)
アレルギー検査 12,500円	IGE	39種類のアレルギー検査 ☞ 少量の血液で39種類についてのアレルギーを調べます。
MCIスクリーニング検査 20,000円	MCI	認知症の前段階であるMCI(軽度認知障害)のリスクを調べる検査 ☞ 3つのタンパク質を測定し、MCI(軽度認知障害)のリスクを調べます。
便中ヘリコバクター・ピロリ抗原検査 2,000円 ※この検査には専用の便採取用の容器が必要です。	Hピ	便中のヘリコバクター・ピロリ抗原検査 ☞ 便中に排泄される胃の中のヘリコバクター・ピロリ抗原を検査し、ピロリ菌への感染の有無を調べます。除菌前、除菌後にも推奨される検査方法です。 (ご注意)2週間前までお申し込みください。事前に容器をお送り致します。
大腸がん検査 (2回法) 1,400円 大腸がん検査 (1回法) 900円 ※この検査には専用の便採取用の容器が必要です。	便2 便1	便の中に混じっている目に見えない微量の血液をみる検査 ☞ 食事制限無しにできる便による検査です。大腸がん・胃や十二指腸潰瘍等を発見することができます。2回法(異なるお通じて2回採取)の検査は、1回法(1回のお通じて採取)に比べて精度が上がります。 (ご注意)2週間前までお申し込みください。事前に容器をお送り致します。

検査名 (税抜表示)	略称	説明
定期健診の検査 心電図検査 (定期健康診断のコースへ追加の場合) 1,300円	ECG	労働安全衛生法に基づく「定期健康診断」検査項目 ☞ 心臓の動きを電氣的な波形に現して記録し、心臓の状態を調べます。不整脈の診断には不可欠の検査です。(心電図検査の準備が必要ですが、予約受診の方が既にいる場合は実施会場で予約が無い方も追加可能です。)
貧血検査・肝機能検査・血中脂質検査・血糖値検査・腎機能検査 (定期健康診断のコースへ追加の場合) 3,200円	A血	労働安全衛生法に基づく当協会「定期健康診断」検査項目 ☞ RBC (赤血球数)・Hb (ヘモグロビン濃度)・GOT (AST)・GTP (ALT)・γ-GTP・LDL-C (悪玉コレステロール)・HDL-C (善玉コレステロール)・TG (中性脂肪)・空腹時血糖 (GLU)・HbA1c (ヘモグロビンエイワンシー) ☞ CRE (血清クレアチニン) CREが高いと腎機能障害の疑い。(血液検査の準備が必要ですが、予約受診の方が既にいる場合は実施会場で予約が無い方も追加可能です。)

「オプション検査」と各臓器の関連

☞ 感染症検査

- ・HCV抗体検査
- ・HBs抗原検査
- ・HBs抗体検査

☞ 肺がんの腫瘍マーカー

- ・CYFRA (シフラ) 検査

☞ アレルギー検査 (36種)

- ・特異的IgE抗体検査

☞ 心不全・心疾患などリスク検査

- ・NT-proBNPの検査
- ・LOX-index 検査

☞ 胃がんリスク検査

- ・ABC検診
- ・ヘリコバクター・ピロリ抗体とペプシノゲン検査
- ・便中ヘリコバクター・ピロリ抗原検査

☞ 消化器腫瘍マーカー検査 (胃、大腸、肝臓、すい臓、胆のうなど)

- ・CEA
- ・AFP
- ・CA19-9

☞ 婦人科腫瘍マーカー検査 (女性のみ) (卵巣がん、子宮がん、乳がん)

- ・CA125
- ・CA15-3

☞ MCI (軽度認知障害) スクリーニング検査

☞ がんリスクのスクリーニング検査

- ・アミノインデックス検査 (AICS)

【男性 5 種類】

- 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん (25歳~90歳)
- PSA前立腺がん (40歳~90歳)

【女性 6 種類】

- 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん (25歳~90歳)
- 子宮がん・卵巣がん (20歳~90歳)

☞ 前立腺機能検査 (男性のみ)

- ・PSA

【お申し込み・追加または変更】

1. 事業所様から事前にお申し込み頂いている場合、血液検査のオプション検査は、健診当日でも「追加・変更・取消し」が可能です。
2. お申し込みは、健康診断「お申し込み窓口」の労働基準協会へお願い致します。検査についてのお問い合わせは、下記までお願い致します。

【お問い合わせ】

(一社) 黒石地区労働基準協会
 〒036-0367 青森県黒石市前町40-5
 電話 0172-53-5787
 ファクス 0172-53-5792